

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 5 年 11 月 2 日(2023.11.2)

【公開番号】特開 2021-135582(P2021-135582A)

【公開日】令和 3 年 9 月 13 日(2021.9.13)

【年通号数】公開・登録公報 2021-043

【出願番号】特願 2020-29496(P2020-29496)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00(2006.01)

G 0 6 F 3/01(2006.01)

G 0 6 F 3/04815(2022.01)

10

【F I】

G 0 6 F 13/00 6 5 0 R

G 0 6 F 13/00 5 5 0 A

G 0 6 F 3/01 5 7 0

G 0 6 F 3/01 5 1 4

G 0 6 F 3/04811 5 0

【手続補正書】

20

【提出日】令和 5 年 10 月 25 日(2023.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータにおいて実行されるプログラムであって、

前記プログラムは、前記コンピュータに、

ブラウザウィンドウを含む仮想空間を定義するステップと、

30

所定のアドレスへのアクセスに基づいて、前記ブラウザウィンドウ上でウェブコンテンツを提供するステップと、

前記ウェブコンテンツが X R コンテンツとして表示可能なものである場合、前記ブラウザウィンドウ上で前記ウェブコンテンツが提供されている期間のうちの所定の第 1 期間において、前記ウェブコンテンツが前記 X R コンテンツとして利用可能なことを、前記第 1 期間外の第 2 期間よりも強調した態様でユーザに報知するステップと、

前記ユーザの操作入力に基づいて、前記ブラウザウィンドウ上で表示されている前記ウェブコンテンツを、X R コンテンツとして表示するステップと、

前記ユーザの動きに応じて、仮想空間に配置された仮想カメラからの視界を制御するステップと、

40

前記視界に対応する視界画像を前記ユーザに対応付けられた画像表示装置に表示するステップと、を実行させる、プログラム。

【請求項 2】

前記報知するステップは、前記ウェブコンテンツが前記 X R コンテンツとして利用可能なことのみを報知する第 1 画像を表示するステップであり、

前記第 2 期間において、前記第 1 画像は表示されない、

請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記第 1 画像は、所定のアイコン及び / 又はテキストを含む画像であり、

50

前記 X R コンテンツとして表示するステップは、前記第 1 画像に対する前記ユーザの操作入力に基づいて実行される、

請求項 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

前記プログラムは、前記コンピュータに、さらに、

前記ウェブコンテンツが前記 X R コンテンツとして利用可能なことを報知するアイコンを少なくとも含む U I ( User Interface ) 画像を表示するステップを実行させ、

前記報知するステップは、前記 U I 画像に含まれる前記アイコンに対して所定の第 2 画像を付加する、又は、前記アイコンの表示態様を前記第 2 期間における表示態様とは異なるステップである、

請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記第 1 期間は、前記ブラウザウィンドウ上で前記ウェブコンテンツの提供が開始されてから所定の時間が経過するまでの時間である、

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記 X R コンテンツが、 V R コンテンツである、

請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 7】

コンピュータにおいて実行される情報処理方法であって、

前記情報処理方法は、前記コンピュータに、

ブラウザウィンドウを含む仮想空間を定義するステップと、

所定のアドレスへのアクセスに基づいて、前記ブラウザウィンドウ上でウェブコンテンツを提供するステップと、

前記ウェブコンテンツが X R コンテンツとして表示可能なものである場合、前記ブラウザウィンドウ上で前記ウェブコンテンツが提供されている期間のうちの所定の第 1 期間において、前記ウェブコンテンツが前記 X R コンテンツとして利用可能なことを、前記第 1 期間外の第 2 期間よりも強調した態様でユーザに報知するステップと、

前記ユーザの操作入力に基づいて、前記ブラウザウィンドウ上で表示されている前記ウェブコンテンツを、 X R コンテンツとして表示するステップと、

前記ユーザの動きに応じて、仮想空間に配置された仮想カメラからの視界を制御するステップと、

前記視界に対応する視界画像を前記ユーザに対応付けられた画像表示装置に表示するステップと、を実行させることを含む、情報処理方法。

【請求項 8】

1 または複数の情報処理装置を備える情報処理システムであって、

ブラウザウィンドウを含む仮想空間を定義する処理と、

所定のアドレスへのアクセスに基づいて、前記ブラウザウィンドウ上でウェブコンテンツを提供する処理と、

前記ウェブコンテンツが X R コンテンツとして表示可能なものである場合、前記ブラウザウィンドウ上で前記ウェブコンテンツが提供されている期間のうちの所定の第 1 期間において、前記ウェブコンテンツが前記 X R コンテンツとして利用可能なことを、前記第 1 期間外の第 2 期間よりも強調した態様でユーザに報知する処理と、

前記ユーザの操作入力に基づいて、前記ブラウザウィンドウ上で表示されている前記ウェブコンテンツを、 X R コンテンツとして表示する処理と、

前記ユーザの動きに応じて、仮想空間に配置された仮想カメラからの視界を制御する処理と、

前記視界に対応する視界画像を前記ユーザに対応付けられた画像表示装置に表示する処理と、を行う、情報処理システム。

10

20

30

40

50